

2022年度 一般財団法人 林業経済研究所研究奨励事業（小瀧奨励
金）助成対象者の決定について

研究奨励委員会委員長 古井戸 宏通

当研究所の2022年度研究奨励事業について、多数のご応募をいただきありがとうございました。5月9日に研究奨励委員会を開催し、松村 菖氏（東京農工大学）の「新潟県上越市不動地区における明治から現代に至るまでの民家の維持・更新・消失過程の類型化－集落との関連性に見る建物台帳研究の可能性－」を採択しました。採択理由は、研究の着眼点が大変興味深く、新規性があり、準備状況も良好で、研究の目的・方法のいずれにおいても、候補者自身の卒業研究を深化させることで、林業経済分野の研究者として活躍することが期待できると考えたからです。

惜しくも採択に至らなかった複数の応募課題については、内容的には興味深いものの、学術的な新規性（先行研究との関連）や実行可能性（調査の実現性）についての記述がもう少し書き込まれていれば採択に値する、といった意見が出されたところです。

採択された松村氏はもちろん、他の応募者の方々におかれても、ご自身の研究を深めていただければと念じています。